

国立国語研究所学術情報リポジトリ

記録に基づいてふりかえり活動をしよう：
ビデオアノテーションを用いた授業観察とふりかえり

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2021-03-09 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 山口, 昌也 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00003204

記録に基づいてふりかえり活動をしよう

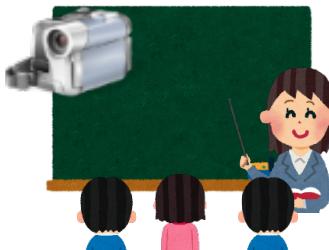
—ビデオアノテーションを用いた授業観察とふりかえり—

山口昌也



アノテーション（観察）とふりかえり活動の流れ

授業をビデオに収録



PCでビデオアノテーション



- ・繰り返し観察できる
- ・気になったシーンにラベルやコメントづけ

グループでふりかえり



- ・全員の観察結果を合併
- ・ビデオを参照しつつ、全員でふりかえり



FishWatchrによるビデオアノテーションとふりかえり (日本語教師の授業のビデオを観察)



FishWatchrのHP

観察結果の時系列表示
(横軸が時間)

誰がいつ・
どのボタン
を押したか
わかります

観察結果の一
覧表示
(時間順)

[いいね] + [教師の話し方] ボタン
「声が大きく発音もきれい」

実シーンを参照しながら、気づきを説明 & 関連する気づきを見つけて、話し合う

(教師の発生練習の) 声が大きく、
発音もきれい



(司会)

- ・当該シーンを再生
- ・周辺のアノテーションを探索



発生練習の前に
発音チェックが必要では?